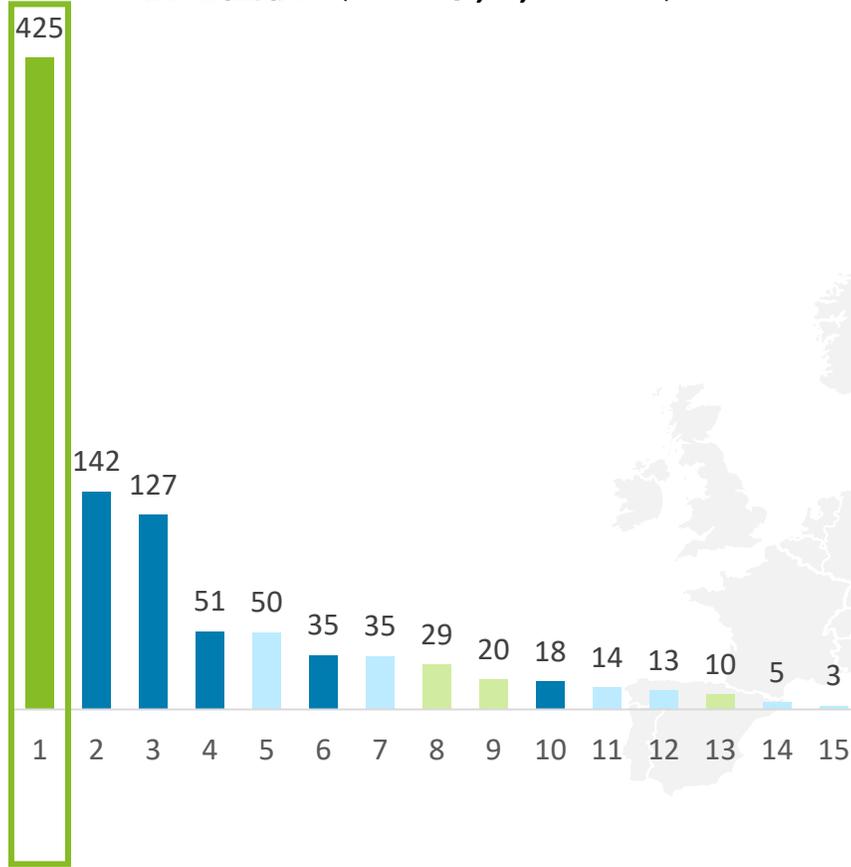


# ウクライナは広大な農地面積を有する一方で、農業産出額は中央ヨーロッパと同程度に留まっている。近代化を進めることで、農業生産性が飛躍的に向上するポテンシャルがある

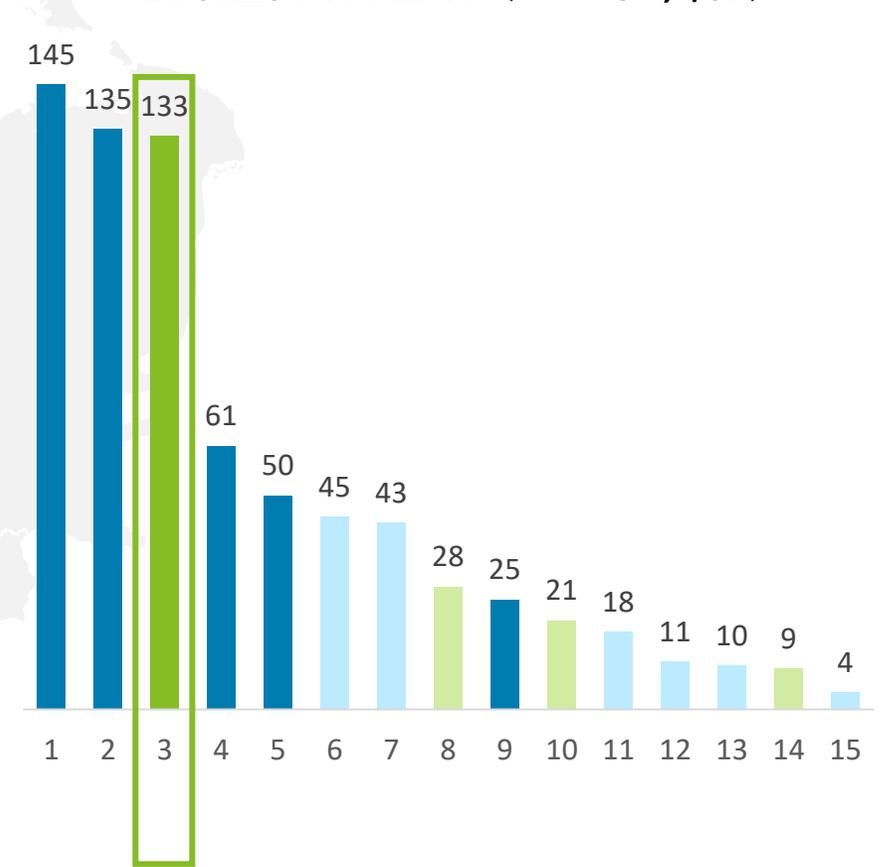
## ウクライナ周辺国との比較（農業ポテンシャル）



農地面積（2022年, 1,000km<sup>2</sup>）



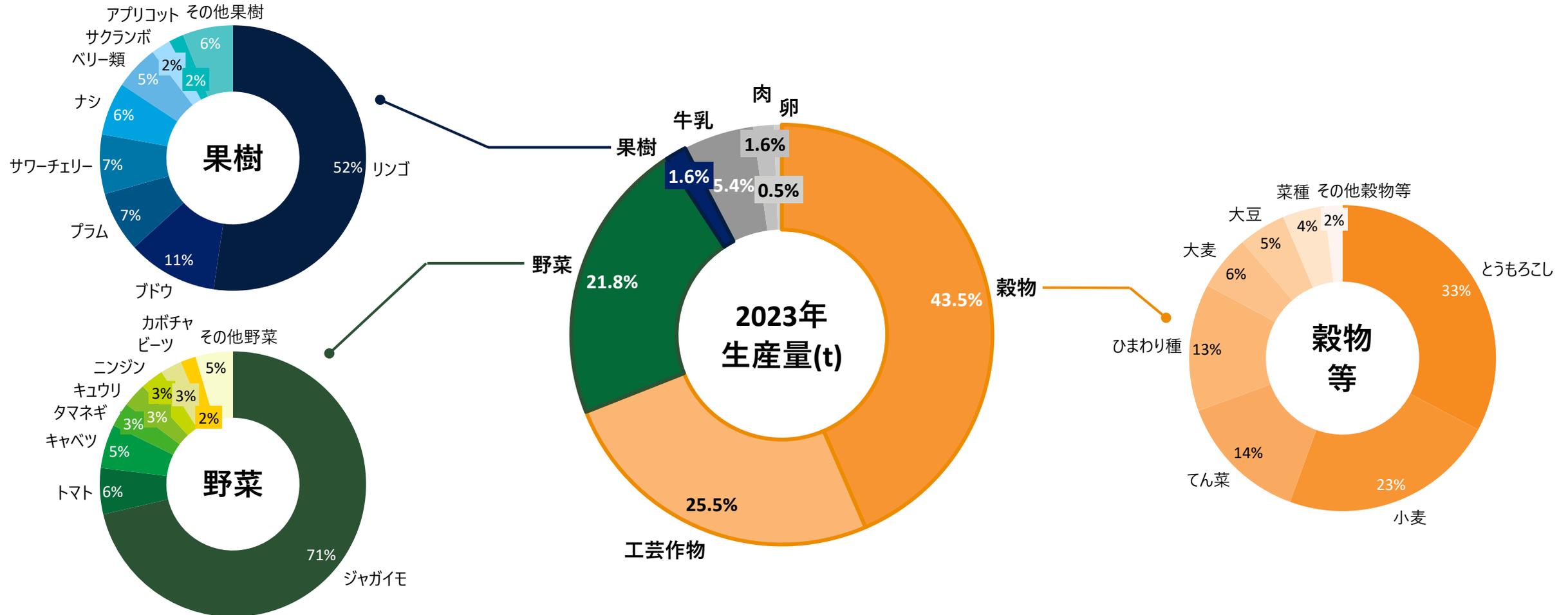
農業産出額の金額（2022年\*, \$億）



出所：EIT Food, VCLeaders「The State of the CEE FoodTech & AgriTech」よりDTC作成  
\* ブルガリアのみ2023の値を採用

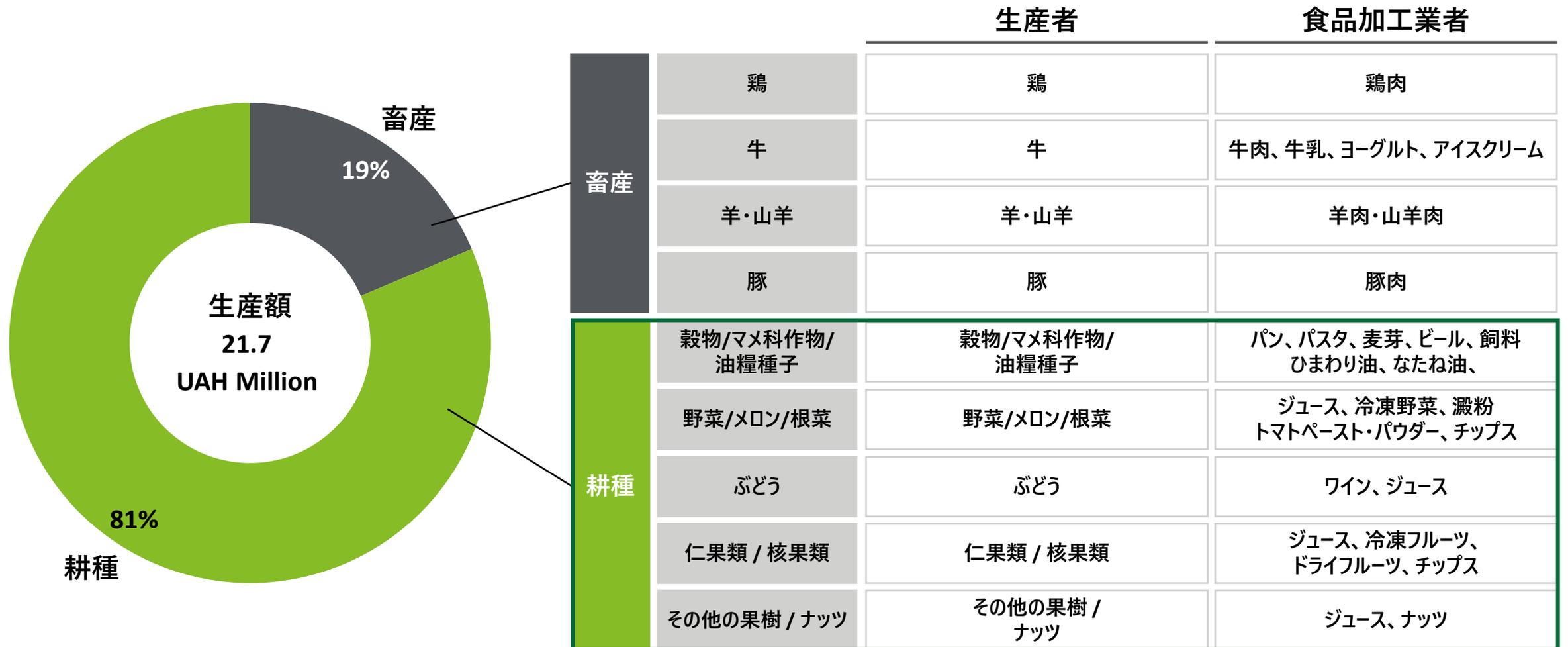
# ウクライナの農業生産のうち69%を穀物と工芸作物が占め、特にとうもろこし・小麦の生産量が大きい。野菜はジャガイモ・トマト、果樹はリンゴが主要作物である

## ウクライナ農業概要① - 生産状況（生産量）



# ウクライナの農業及び農産物加工品の8割は耕種農業関係であり、本調査は耕種農業を対象とする

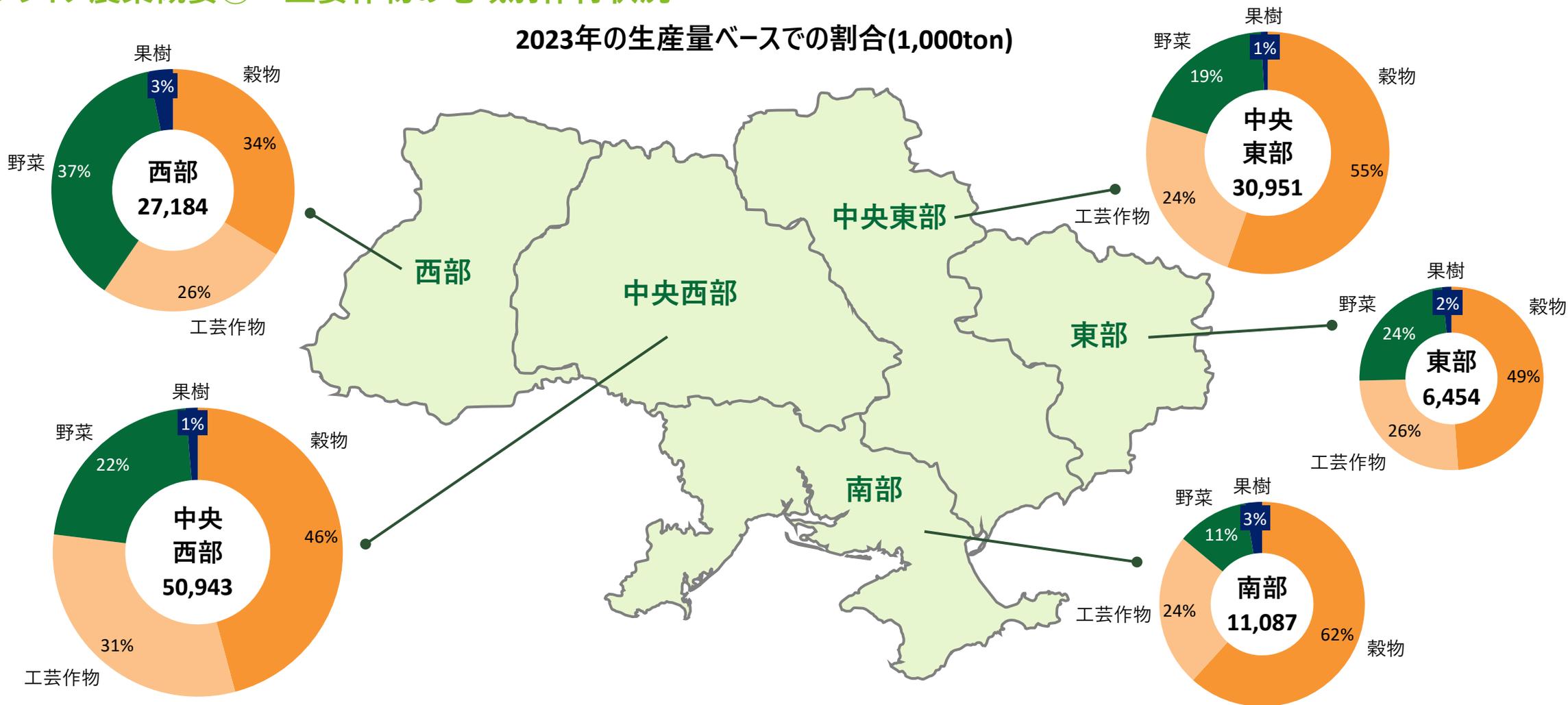
## ウクライナ農業概要① - 生産状況（2021年 生産額）



# 東部・南部は穀物・工芸作物が主体、西部では野菜・果樹の比率が高い

## ウクライナ農業概要② - 主要作物の地域別作付状況

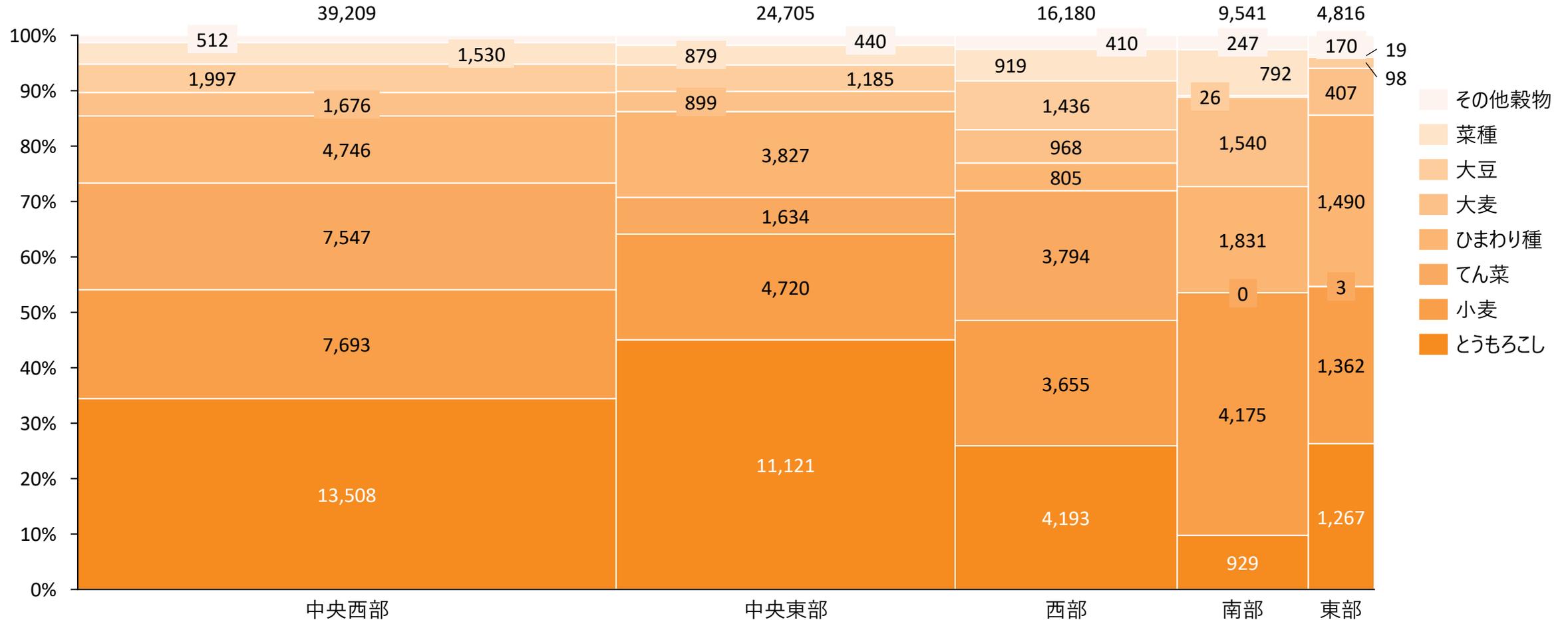
2023年の生産量ベースでの割合(1,000ton)



# 穀物等においては、とうもろこし・小麦が多くを占め、特にとうもろこしは中央部、小麦は中央部と南部に多い

## ウクライナ農業概要③ - 主要穀物・工芸作物の生産状況

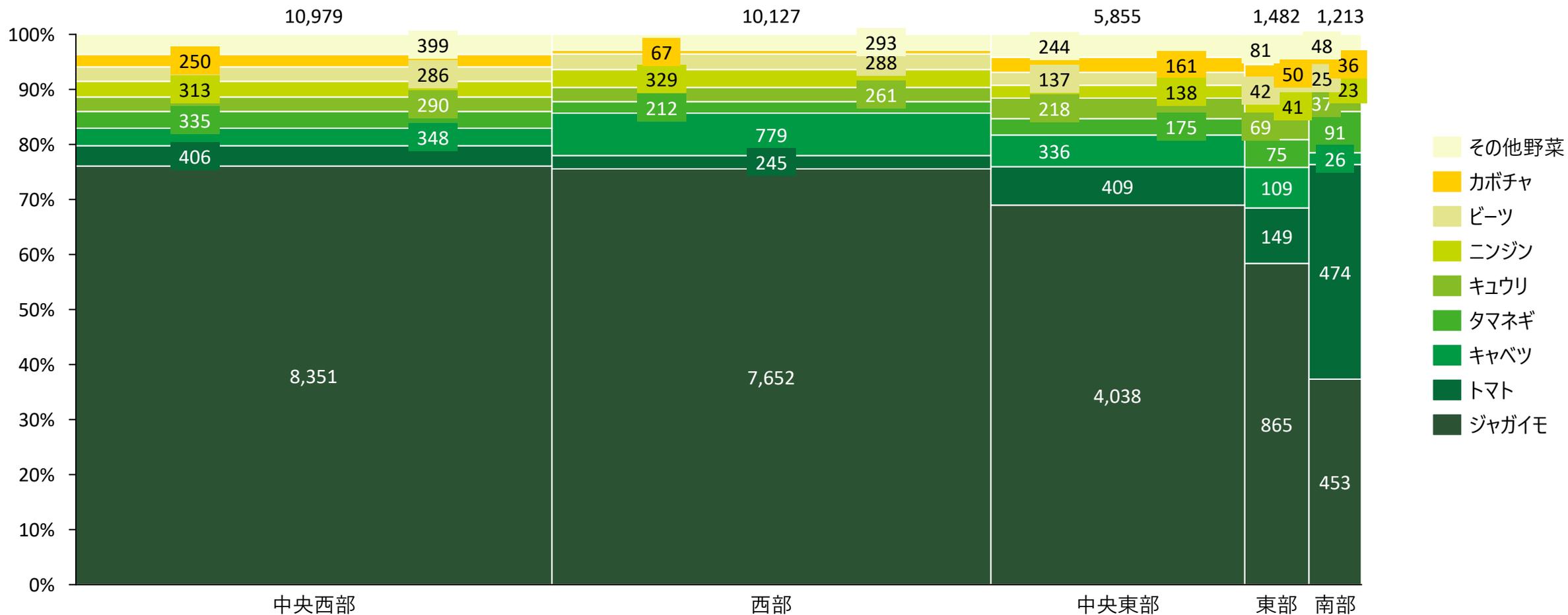
主要穀物・工芸作物の生産量 (2023年/1,000ton)



# 野菜においては、ジャガイモ・トマト・キャベツが多くを占め、特にトマトは南部、ジャガイモ・キャベツは西部に多い

## ウクライナ農業概要③ - 主要野菜の生産状況

主要野菜の生産量 (2023年/1,000ton)



# 果樹においては、リンゴ・ブドウが多くを占め、特にリンゴは西部、ブドウは南部に多い

## ウクライナ農業概要③ - 主要果樹の生産状況

主要果樹の生産量 (2023年/1,000ton)

